

第1回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立芦間高等学校
(准)校長名	安田 幸一

開催日時	令和 5年 6月 15日(木) 15:00 ~ 16:30
開催場所	大阪府立芦間高等学校 会議室
出席者(委員)	千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫(敬称略)
出席者(学校)	安田幸一(校長)、佐々木博章(教頭)、興梠裕一(事務長)、角山愉紀雄(首席)、亀井絵里(首席) 藤井高歩、時川和也、米田浩之(敬称略)
傍聴者	なし
協議資料	資料1 令和5年度 第1回学校運営協議会 資料2 委員推薦者名簿 資料3 2023進路指導部の取り組み 資料4 2023生徒指導部の取り組み 資料5 2023教務部の取り組み 資料6 令和6年度使用府立学校教科用図書採択要領 資料7 大阪府立芦間高等学校 学校運営協議会 実施要項 資料8 令和5年度学校経営計画及び学校評価 20230615

議題等(次第順)

令和5年6月15日
第1回 学校運営協議会 議事録

【構成員】
委員:笹山幸子、千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫
事務局:佐々木博章(教頭)、興梠裕一(事務長)、角山愉紀雄(首席)、亀井絵里(首席) 藤井高歩、時川和也、米田浩之

【出席者】
千石仮名江、宮坂政宏、草野功一、高松真由美、奥野和夫、佐々木博章(教頭)、興梠裕一(事務長)、角山愉紀雄(首席)、亀井絵里(首席)、藤井高歩、時川和也、米田浩之

【欠席者】
委員:笹山幸子

【内容】
1 事務局紹介・協議員紹介
2 会長及び副会長選出
3 報告・連絡事項 (1)令和4年度進路状況と今年度の目標について(進路指導主事) (2)令和4年度生徒状況と今年度の目標について(生徒指導主事)
(3)令和4年度教務の課題について (4)令和6年度教科書選定について
4 審議事項 (1)学校運営協議会要項等改定について (2)令和5年度 学校経営計画
5 協議 (1)芦間高校の課題と提言
6 第2回について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

【内容】
1 事務局紹介・協議員紹介
2 会長及び副会長選出
3 報告・連絡事項
進路指導部・生徒指導部・教務部の各分掌長により、今年度の重点と具体的目標を報告した。
(1)令和4年度進路状況と今年度の目標について(進路指導主事)
①19期生進路実績 → 国公立1名、関関同立14名、産近甲龍39名 合格(実数)
②今年度の重点 → 生徒・教員への情報提供をより密に行う
③具体的な取り組み → 進路資料室の紹介、クラスルームを使用して進路情報の提供、進路通信の発行等
(2)令和4年度生徒状況と今年度の目標について(生徒指導主事)
①今年度の重点 → 生徒に寄り添った生徒指導 生徒の個別性に応じた指導を実施。
②現状について → 教室に入りにくい生徒がいる。早退や保健室利用も増えている。ピアサポートでの友人関係づくりの支援をすすめたい。
→ これからは、画一的な指導は難しくなる。校外の専門機関との連携を持つことが必要
(3)令和4年度教務の課題について(教務主事)
①今年度の重点 → 選択科目・カリキュラムの整備
②具体的取組 → 新カリキュラムに対応した形に、選択の幅を狭めない群表作成をすすめる。
(4)令和6年度教科書選定について → 教科書採択要領について説明を行い、次回選定結果を報告することを確認した。

4 審議事項
(1)学校運営協議会要項等改定について → 学校運営協議会要項等改定について説明し、承認を得た。
(2)令和5年度 学校経営計画 → 令和5年度 学校経営計画について変更点を説明し、変更内容等ご審議いただき、承認された。

中期目標5つの項目について安田校長より説明
中期目標1・2
(委員より)
生徒の状況の変化に合わせて、一人ひとりに寄り添った指導を実施するには、教務のカリキュラム、生徒指導、進路は軸としてつながっていることを意識されてはどうか。
その中で芦間高校の進学スタイルをHPなどで示してはどうか。また、未来人材ビジョンを踏まえたキャリア教育を見える化していくのはいかがか。
(委員より)
イングリッシュ・キャンプの実施は決まったのか。コロナ前から実施していたと思うが、15~20人の参加は学校も希望しているのか。
(回答)
コロナ前よりイングリッシュ・キャンプには取り組んでいる。学校としても薫英女学院との共催もあり、15~20名は参加してほしい。
(委員より)
教員自体の国際化について、生徒だけではなく進めてはどうか。参加されている教員はいるのか。
(回答)
現在、1名が在外教員として国のプログラムに参加中である。
中期目標3
(委員より)
情報系犯罪に巻き込まれる心配が増えているが、学校として何かすすめているか。
自転車でのヘルメット着用について、どのように指導されているか。
(回答)
防犯教室の開催を守口警察署とともに連携して行っている。
ヘルメット着用については努力義務のため、強制はしていない。
中期目標4
(委員より)
ボランティアを生徒が行うための元となる組織はあるか。
(回答)
ボランティア部としては無い。ボランティア担当がある。生徒が自主的な活動をする際の窓口となる。
中期目標5
(委員より)
働き方改革を先生方は意識されているのか。
(回答)
意識はされているが、体制が追い付いていない。ストレスを感じないような方向にしていきたい。
ICT活用での業務軽減には、生みの苦しみがある。
(回答)
保護者へサイト上で様々な情報発信をされている芦間高校では、どのような工夫がされているのか。
(回答)
本校で保護者に見ていただいているサイトは、保護者限定としてメルマガの配信でURLをご存じの方だけが見られるようにしています。

5 協議
(1)芦間高校の課題と提言
①各協議員より
国際交流の活動再開を受けて、後援会として国際交流基金への寄付を考えたい。
学校からの案内や連絡がメールで来ることは、保護者として助かる。

次回の会議日程

日時	令和5年 11月 日()00:00~
会場	大阪府立芦間高等学校